

野党共闘を突らせ、共産党の躍進を



発行：日本共産党
伊那市委員会
伊那市狐島3879
TEL：72-2465
ホームページ
「JCP上伊那」
(部内資料)



政治良くする絶好のチャンス

対話・支持を訴えきり勝利へ

7月10日投票の参院選は目前に迫っています。長野選挙区は共産党、社民党、民進党と市民グループが共同し戦争法廃止と国民の暮らしを大事にする政治実現を明確にしている杉尾ひでや長野選挙区候補の必勝を。同時に共産党は比例区で現議席3から9議席以上の確保をめざし、政策宣伝と支持訴えに全力をあげています。

自公政治はひどすぎ 共産党に期待」広がる

いま、共産党の党事務所や後援



23日早朝、雨の中、伊那市役所入り口・平成大橋もとに杉尾ひでや候補と、3野党の代表らが挨拶に立ちました

会員宅に「支持を訴えたよ」「今度はあるあなたの方に」などの支持と激励が寄せられています。

※私も知人に訴えています

「あまりにもお粗末な内閣。戦争する国にさせない！友人や近所の人に野党候補と比例の共産党を頼んでいます。」

中央区 伊藤さん

※自民から一気に共産党に

「今まで選挙で自民候補を案内していた人が、政策ビラ配布中の私を呼び止め『今度は野党統一候補と共産党に入れるぜ』とあっさり。驚きもし嬉しくも。」

市内 井上さん

※「公明党よ、さよなら」
「福祉と平和の党と言うから公明党を支持してきた。自民と組んで戦争法は通し、増税に手を貸すもう、さよならです。」

市内 Hさん

ただ比例候補に 共感広がる

23日午前、セントラルパークで日本共産党だけだ良介比例候補が政策と支持を訴えました。



声援にこたえるただけ候補(左)

藤野保史衆院議員が駆けつけ、選挙区の勝利と比例でただけ候補の必勝を呼びかけました。40人余が大きな拍手で応えていました。

杉尾必勝、比例躍進へ追い上げ

7月3日(日) 後1:30

アピタ前 オール上伊那

7月4日(月) 前7:30

平成大橋 唐沢ちあき

7月5日(火) 前10:00

アピタ前 杉尾ひでや候補

+3野党+市民連合スピーチ

前11:00

ベルシャイン伊那店前

杉尾ひでや候補

地蜂

参院選真つただ中、みなさんいかがお過ごしですか▼マスコミが一斉に序盤の世論調査結果を発表し、選挙区は「横一線、

比例は共産党「伸長する見込み」とほぼ共通して報道しました。が、あわせて「自公が改選過半数の勢い」「改憲勢力3分の2うかがう」とも▼前者はともかく後者の好ましくない予想には、残り一週間、がっかりしてばかりはいられません。報道には「投票先未定3割5割超」という分析もありました。まだまだ、共産党に一票投じてくれるかもしれない多くの人々に声がかかっていません▼序盤の報道を受けて「こうしてはいられない！」と発奮、知人に声掛けを強めた人も少なくありません。再び、安保法制廃止の署名用紙を携えて。改憲勢力の台頭を中盤、終盤の調査では覆したい▼選挙前に続いて26日にもアベ首相が長野県入りし、野党共闘への攻撃に終始。互角のたたかい、長野が重要な選挙区であることを物語っています。こちらも負けられません▼23日伊那市通り町での藤野衆院議員・ただけ比例候補が街頭演説。聴いていた八十代の店主夫妻「共産党いいねえ！今度は勝たなきゃ。みんなに頼んでるに！」(M・T)

野党統一候補の勝利と 比例は共産党の躍進を訴える

6月は、平和か戦争かの天下分け目の参院選を前に、日本共産党をはじめ野党と市民グループが共同し、また、独自に集会や宣伝などが多彩に取組まれて来ました。



2日夜、県伊那文化会館で「野党統一の候補者と考える大集会」に700人余が集い熱気につつまれました。

わかりやすく対案示した 共産党の演説会

18日夜、
県伊那文
化会館で
の共産党
演説会に
は300
人が参加。
井上さと
し衆院議
員や参院
選候補者らが情勢や共産党の政策などを語りました。「みんな分りやす



18日夜の党演説会。井上さとし衆院議員を中心に両サイドに候補者。

選候補者らが情勢や共産党の政策などを語りました。「みんな分りやす

く、歯切れも良い話でとても良かった」（70代女性）「絶対、当選させて、国会で活躍してもらいたい」（40代男性）などの感想が聞かれました。

党ファンクラブが発足 東春近

東春近
で20日夜、
日本共産
党ファン
クラブが
発足しま
した。党
支部セン
ターに25
人が集い、



総会で挨拶する有坂ちひろさん

「申し合わせ」や「年間行事計画」、役員などを決めました。

懇親会では自己紹介やオカリナ（暁野区・木のオカリナサークル）の演奏で「ふるさと」などを歌いな

がら交流しました。「会」はニュースを発行し参院選の取り組みを強めたいとしています。

青年向けパンフ普及 「JCCPMマガジン」 (共産党発行)

選挙権が18歳からになったのを受け、共産党は、青年向けのパンフレットを発行（B5版・20ページ）。党伊那市委員会は、5月末から6月にかけて高遠、弥生ヶ丘、伊那北、伊那西の高校生に向け、パンフを500冊余配布しました。「これはいい」「見てみよう」などと次々受け取っていました。

東春近では、20代の人に宛名を書いて配布。また、通り町の書店主は「なかなか面白い、共産党好きだから配ってやる」と快諾。「選挙は是非とも勝つてほしい」との激励も寄せられました。



6/1 パンフを手にする高校生

放射性物質含む処分場見学のぞみの会

6月11日、のぞみの会（伊那）は、放射性物質を含む廃棄物処分場建設予定地、宮田村大久保の現場を見学。駒ヶ根の環境を守る会の会員さんから資料を元に予定地を見ながら詳しい説明を聞きました。「天竜川沿いの高台に作るなど許せない」「放射能はゴメンだ」などの声が寄せられました。



コンクリート会社跡地の処分場予定地で説明を受ける会員

第56回上伊那母親大会 開かる

6月12日、いなつせを会場にして上伊那母親大会が行われました。約2000人が参加して、午前の4つの分科会、午後の宮下与兵衛さんの記念講演で学び、「生命を生み出す母親は、生命を育て、生命を守ることを望みます」の精神を、9条が危ないこの時期だからこそ、なお一層強く意識した大会になりました。

戦争法廃止、平和・憲法9条守るとりくみ進む！

富県に九条の会発足

6月4日、富県九条の会が設立されました。会員は74名、発足会には17人が参加しました。

「会」では、①申し合わせ事項の確認、②役員承認、③当面の取り組み、④会計からのお願いがありました。

続いて北原明さんの「アジア太平洋戦争と平



和憲法」と題した記念講演が行われました。

高遠町九条の会

6月25日、高遠町九条の会は高遠町文化センターで平和の集いを開催、25人が参加しました。

ドキュメンタリー映画「いのちありて」を上映。映画は地元の弥生ヶ丘高校の前身の伊那高女33回生が学徒勤労動員で名古屋の軍需工場に動員され、一人の生徒の死を契機に全員の命を守った校長や先生、保護者の決意と苦勞を描いたものです。上映後、映画に出演

公共交通は平等に

前澤 啓子

窓の市議
高齢化は、平和の証であり、嬉しい事だと思

います。が、運転免許を返納した途端に陸の孤島になるような地域では、80歳を超えても免許を持たざるを得ない状況があり喜べません。伊那市が運転免許を返納した65歳以上の高齢者に運転経歴証明書取得費用3000円の補助とバス料金を永年半額としたことは、一歩前進だと思

います。許を持たない高齢者には何の恩恵もありません。また料金も均一料金で1500円の地域と、距離制で1000円以上かかる地域とでは、大きな格差があります。公共交通先進地では近くても遠くても均一料金で、高齢者・障がい者は無料、運転免許返納者には定額の、例えば1万円の奨励金などが一般的です。格差のない公共交通の充実で、豊かな伊那市を目指しましょう。

「平和のつどい」で懇談する参加者



もありました。

している北原フミ子さんの体験談を聞き、意見交換を行いました。参加者からは「地元こんな話があった事は知らなかった。もっと多くの人に観てもらいたい」、「今の政治の危うさと、参議院選

挙で憲法を守る勢力が伸びることが必要」等の意見が出された。当日の参加者2名の入会者

東春近九条の会



6月18日、東春近九条の会が総会を行い、24人が集いました。第一月曜の朝・竜東橋たもとでスタンディング、毎月のニュース発行など粘り強く取り組んでいます。



上の原 今昔

6

水(3)

上の原 中村 光利

畑灌漑用水工事から9年後の1958年(昭33)、県営三峰川総合開発事業に伴う井戸枯渇を補償する上水道(団体営水道)が引かれました。団体営水道は、その後、市営上水道に統合されましたが、この間には、貯水槽の周りで遊んでいた幼児が転落した事故が2、3度あり、また、川の水を煮沸消毒程度で飲用していたので、皆、寄生虫を腹に持っていました。駆虫剤として海人草とかサントニンを飲まされたものですが、誰一人、赤痢にかかることもなく過ぎてこられたのは奇跡でした。

「ボーフラの様な小さな生物が生きている水は、人が飲んでも死ぬようなことはない」というのが、いささか乱暴ですが、子どもの頃の経験的法則でした。現在、水質の汚染度合いを示す一つの方法として生物指標が取り入れられています。それに通じる部分があります。子供時代に水汲みに使った天秤棒は、愛着があつて捨てがたく、今も物置の隅に保存してあります。

随想

入党の頃のこと

富県 下尾芳子(81)

27歳で入党したのですが、その頃、田中病院で働いていました。

院長の田中先生は、患者さんをととても大事にする人で、急患があると、どこでも、何時でも出かけて行きました。夜中の12時頃、ますみヶ丘まで往診に行ったこともあり。近所の共産党員の埋橋さんも、困っている人がいると、とんで行ってお世話をしていました。「共産党ってこんな党なんだ」という印象を持っていたので、誘われたときは、すんなりと申込書を書きました。

田中病院には、近所の党の人達が、毎晩のようにやってきて、看護室で「唯物論」などの学習をしていました。また、興亜電工の細胞(支部)会議も、空き病室で開いていました。党の元議長も、病院に2回来ました。一緒に写真を撮ったことを覚えています。

病院の中に党支部があったので、仲間とオリンパスの門前でピラを配ったりもしました。「破壊活動防止法」反対の集会で東京の日比谷公園に行った時、党の国会議員だった岩間正男さんと握手できて、とても感激しました。

百さ(林百郎さん)が、衆議院議員に当選した時は、すごい盛り上がりで、日本が、もうすぐ、社会主義の国になるくらいの期待感でした。その頃は、学生も労働者も、みんな元気でした。

今は、高齢になったので、そんなにはできませんが、平和を守るために、参議院選挙での勝利めざして、知り合いに声をかけています。(談)

催し案内

☆ 上伊那網の目平和大行進

7月8日(金)

長谷総合支所 13:10
 高遠町総合支所 15:10
 いなっせ広場 18:00着(合流・集会)
 18:30発
 伊那北駅 19:00着(解散)

☆ 参議院選挙投票日

7月10日(日)

☆ さわやかウォーキング

7月12日(火) 午前9時50分

駒ヶ根市下平「一心館」集合
 主催: 上伊那医療生協健康づくり委員会
 連絡先: 医療生協組合員センター(79-8702)

☆ 戦争法廃止アピール全国一斉行動

7月19日(火) 午前7時15分~8時
交差点でスタンディング

☆ 飯島光豊後援会マレットゴルフ大会

7月24日(日) 午後1時

東春近マレットゴルフ場集合
 懇親会: 午後3時半~
 JAコミュニティホール 2000円
 申し込み・連絡先
 市川(73-2928) 渡辺(72-4748)
 飯島(72-8487)

☆ 党創立記念集会は8月に開催予定です

風物詩

新山の
はっちょうトンボ

富県上新山の「トンボの楽園」では、日本一小さくて可愛い(1円玉の中に頭から腹端までが納まる)はっちょうトンボの羽化が盛んです。オスは成長すると尻尾の色が赤くなります。

(写真 渡辺)

☆ 「脱原発」いな金行動

毎週金曜日午後6時~6時半

いなっせ北側広場

主催 さよなら原発上伊那の会
 連絡先 医療生協組合員センター
 (TEL 79-8702)